

2026 年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験
デザイン・アート学部「総合評価方式（視覚表現型 1 期、
ポートフォリオ型、視覚表現型 2 期）」
入学試験要項

- 不測の事態により、入学試験要項どおりに試験を実施することが困難であると本学が判断した場合には、内容の変更を行うことがあります。内容の変更を行う場合は、立命館大学入試情報サイト<https://ritsnet.ritsumeijp>でお知らせします。
- 本学からはオンライン出願システムまたは電子メールで志願者に入学試験実施に関わる事項を連絡します。定期的にオンライン出願システムまたは電子メールを確認するようにしてください。
- 本入学試験要項に記載されている日時は、全て日本標準時（JST）です。

2026 年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験
デザイン・アート学部「総合評価方式（視覚表現型 1 期、
ポートフォリオ型、視覚表現型 2 期）」
入学試験要項

目 次

I. 本入学試験の概要	
1. アドミッション・ポリシー	1
2. 募集人数	1
3. 入試日程	2
II. 出願資格・要件	
4. 出願資格・要件	3
5. 学部で定める基準等	4
III. 出願手続	
6. 出願手続の流れ	7
7. オンライン出願登録	7
8. 出願書類の郵送での提出方法	7
9. 出願書類	8
10. 入学検定料	10
11. 受験票の発行	10
IV. 出願・受験・試験日・合格発表に関わる注意事項	
12. 出願にあたっての注意事項	11
13. 受験にあたっての注意事項	11
14. 試験日・合格発表に関わる注意事項	14
V. 合格後の手続等	
15. 入学手続	15
VI. その他	
16. 入学後の留意点	15
17. 学費・諸会費、各種奨学金等	15
18. 入学前教育	16
19. 受験生の個人情報の取扱い	16
20. デザイン・アート学部 AO 選抜入学試験の入試情報等	16

<問い合わせ先>

立命館大学入学センター

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL : 075-465-8351 （土日祝日を除く 9:00～17:30）

*2025 年 12 月 26 日（金）から 2026 年 1 月 5 日（月）までは一斉休業のため、業務を行いません。

2026 年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験 デザイン・アート学部 入学試験要項

I. 本入学試験の概要

1. アドミッション・ポリシー

(1) 知識・技能

美的感性に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮し、フィジカルとデジタルに跨るデザイン・アートに関わる知識と技能を身につけるために、高等学校卒業相当の基礎学力を有している者。

(2) 思考力・判断力、表現力等の能力

美的感性に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮するために、デザイン・アートに関わる知識と技能に基づく思考・意思決定・行動の実践に励む意欲を持つ者。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

美的感性に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮して、豊かな文化・生活世界の新たな形成理念を構想し、他者との協働においてそれを具現化するための努力を惜しまない者。

2. 募集人数

学部	学科	入試方式	募集人数
デザイン・アート学部	デザイン・アート学科	総合評価方式（視覚表現型 1 期）	10 名
		総合評価方式（ポートフォリオ型）	35 名
		総合評価方式（視覚表現型 2 期）	20 名

＊出願状況および選考結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。本入学試験で合格者が募集人数に満たない場合は、満たなかった定員分を他の入学試験で募集します。

＊本入学試験は専願（受験の際、立命館大学のみを志願すること）ではありません。また、（総合型選抜）AO 選抜入学試験デザイン・アート学部「総合評価方式（ポートフォリオ型）」、「総合評価方式（視覚表現型 1 期/2 期）」の間で併願は可能です。ただし、本学他学部の（総合型選抜）AO 選抜入学試験を併願することはできません。なお、本入学試験に不合格となった場合は、（総合型選抜）AO 選抜入学試験を含め、本学の他の入学試験に出願することが可能です。

3. 入試日程

以下の入試日程、および本入学試験要項に記載している日時はすべて日本標準時（JST）です。

入試方式	入試日程	
総合評価方式 (視覚表現型 1 期)	オンライン出願期間	2025 年 10 月 1 日 (水) 10 時～10 月 8 日 (水) 23 時
	出願書類提出期間	2025 年 10 月 1 日 (水) ～10 月 8 日 (水) (最終日消印有効)
	入学検定料納入期間	2025 年 10 月 1 日 (水) 10 時～10 月 8 日 (水) 23 時
	受験票発行日	2025 年 10 月 22 日 (水) 以降
	選考日	2025 年 11 月 2 日 (日)
	合格発表日	2025 年 11 月 17 日 (月) 9 時 30 分
総合評価方式 (ポートフォリオ型)	オンライン出願期間	2025 年 10 月 17 日 (金) 10 時～10 月 24 日 (金) 23 時
	出願書類提出期間	2025 年 10 月 17 日 (金) ～10 月 24 日 (金) (最終日消印有効)
	第 1 次選考入学検定料納入期間	2025 年 10 月 17 日 (金) 10 時～10 月 24 日 (金) 23 時
	受験票発行日	2025 年 11 月 10 日 (月) 以降
	第 1 次選考日	書類選考
	第 1 次選考合格発表日	2025 年 11 月 21 日 (金) 9 時 30 分
	第 2 次選考入学検定料納入期間	2025 年 11 月 21 日 (金) 9 時 30 分～11 月 27 日 (木) 23 時
	第 2 次選考日	2025 年 11 月 30 日 (日)
	第 2 次選考合格発表日	2025 年 12 月 10 日 (水) 9 時 30 分
総合評価方式 (視覚表現型 2 期)	オンライン出願期間	2025 年 11 月 13 日 (木) 10 時～11 月 20 日 (木) 23 時
	出願書類提出期間	2025 年 11 月 13 日 (木) ～11 月 20 日 (木) (最終日消印有効)
	入学検定料納入期間	2025 年 11 月 13 日 (木) 10 時～11 月 20 日 (木) 23 時
	受験票発行日	2025 年 12 月 5 日 (金) 以降
	選考日	2025 年 12 月 14 日 (日)
	合格発表日	2025 年 12 月 22 日 (月) 9 時 30 分

Ⅱ. 出願資格・要件

4. 出願資格・要件

次の(1)～(2)のすべてに該当する者。

- (1) 立命館大学デザイン・アート学部を第一志望として勉学を希望する者
- (2) 2026年3月31日までに、以下の①～③のいずれかに該当する者。なお、以下の①～③について卒業・修了・合格の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2026年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者
- ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際 A レベル、欧州バカロレア資格を保有する者
- オ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
- カ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者または合格見込みの者で、18歳に達するもの
- キ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達するもの

*上記③ーア、オについて、飛び級等により、12年間より短い期間で修了した場合であっても、最終的に修了した課程が正規の学校教育の12年目以上の課程であれば、この要件を満たすものとします。

*上記③ークに関連し、本学が出願資格を認定した学校は、朝鮮高級学校です。

また、本学では、本人からの申請に基づき個人の学習歴等を勘案し、上記③ークに該当すると判断した場合は、出願資格を認めます。個別の入学資格審査を申請する場合、もしくは申請に必要な書類・申請期間等の詳細や出願資格を満たしているか不明な場合は、出願期間開始日の3週間前までに入学センターへ問い合わせてください。

5. 学部で定める基準等

総合評価方式（視覚表現型 1 期）

本入学試験の目的	構想力を重視の総合型選抜と位置づけており、面接時に「視覚表現」※を持参していただきます。エントリーシート等の出願書類の内容と、当日持参する視覚表現に関する質疑応答を含めた面接を通じて、アドミッション・ポリシーに適合する人材かどうかを判断します。 ※視覚表現とは、スケッチ、イラスト、写真、図、表など（いずれも表現手段は、アナログ、デジタルを問わない）の視覚に訴える表現を指します。		
学部で定める 出願書類	(1) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 A 欄…高校生活をはじめ、近年（直近 3・5 年程度）取り組んだ活動について、その具体的な内容 と、活動のプロセスと成果、得られた視点や知見などについて、800 字以上、1,000 字程 度で記述してください。 ここで取り上げる近年取り組んだ活動は、学業、部活動など、広く学校外の活動、自分の みの活動でも他者との活動でも問題ありません。また、他者との活動での成果について は、出願者本人の貢献度（団体の成果や結果向上につながった出願者本人の活動や団体 内での役割）を具体的に明記してください。 B 欄…デザイン・アート学部を志望する動機や入学後の学修計画、また大学入学後の将来ビジ ョンについて 800 字以上、1,000 字程度で記述してください。		
選考方法・試験日・ 試験会場	個人面接を行い、可否を決定します。 (1) 試験日：2025 年 11 月 2 日（日） (2) 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/kinugasa/ (3) 集合時刻・場所等：受験票発行日以降に出願システムに登録したメールアドレス宛に案内し ます。 (4) 選考方法：個人面接（1 人あたり約 20～25 分） 「視覚表現（詳細は下記参照）」に関する質疑応答や、エントリーシートに基づいた質疑応答 を行い、アドミッション・ポリシーに適合するかを審査します。 (5) 面接に持参するもの：「視覚表現」※出願時の提出は不要 試験当日までに、以下の設問テーマに基づき、A3 サイズ用紙 1 枚に、スケッチ、イラスト、 写真、図表などで作成してください（いずれも表現手段は、アナログ、デジタルを問いません）。 「視覚表現」は面接時に、持参（原本 1 部＋コピー 3 部※）してください。 ※「コピー」とはコピー機で複写したものを指します。立体的なものなど、コピー機で複写 できないものは認められません。 ※持参した視覚表現は試験当日に回収します。		
	<table><tr><th>「視覚表現」テーマ</th></tr><tr><td>現代の人々にとって、スマートフォンのカメラで撮影することは、ごく日常的な行為になっ ています。 撮影は、記録です。わたしたちは、記録したものをふりかえり、できごとを想起すること で記憶をつくりだしています。ところが多くの人々は記録されたデータを放置しがちです。SNS への投稿も、サービスの終了とともに消えていくかもしれません。みなさんが撮りためたこれ までの記録もまた、気づかぬうちにやがて散在していく可能性が高いでしょう。 長い時間が経ってから、楽しく見返し、新しく気付かせることをサポートする道具やしくみ、 空間があるとしたら、それはいったいどんな姿をしているのでしょうか？ アドミッション・ポリシーを踏まえて、デザイン・アートの観点から、あなた自身の問題意 識に基づき、調べ、考えたことをもとに、そのかたちを提案してください。</td></tr></table> ※出題の内容に関する質問にはお答えできません。	「視覚表現」テーマ	現代の人々にとって、スマートフォンのカメラで撮影することは、ごく日常的な行為になっ ています。 撮影は、記録です。わたしたちは、記録したものをふりかえり、できごとを想起すること で記憶をつくりだしています。ところが多くの人々は記録されたデータを放置しがちです。SNS への投稿も、サービスの終了とともに消えていくかもしれません。みなさんが撮りためたこれ までの記録もまた、気づかぬうちにやがて散在していく可能性が高いでしょう。 長い時間が経ってから、楽しく見返し、新しく気付かせることをサポートする道具やしくみ、 空間があるとしたら、それはいったいどんな姿をしているのでしょうか？ アドミッション・ポリシーを踏まえて、デザイン・アートの観点から、あなた自身の問題意 識に基づき、調べ、考えたことをもとに、そのかたちを提案してください。
「視覚表現」テーマ			
現代の人々にとって、スマートフォンのカメラで撮影することは、ごく日常的な行為になっ ています。 撮影は、記録です。わたしたちは、記録したものをふりかえり、できごとを想起すること で記憶をつくりだしています。ところが多くの人々は記録されたデータを放置しがちです。SNS への投稿も、サービスの終了とともに消えていくかもしれません。みなさんが撮りためたこれ までの記録もまた、気づかぬうちにやがて散在していく可能性が高いでしょう。 長い時間が経ってから、楽しく見返し、新しく気付かせることをサポートする道具やしくみ、 空間があるとしたら、それはいったいどんな姿をしているのでしょうか？ アドミッション・ポリシーを踏まえて、デザイン・アートの観点から、あなた自身の問題意 識に基づき、調べ、考えたことをもとに、そのかたちを提案してください。			
その他	受験票を各自で A4 サイズの紙に印刷したうえで持参してください。		

総合評価方式（ポートフォリオ型）

本入学試験の目的	<p>取り組んだ活動のコンセプトやプロセス、自身の役割などを「ポートフォリオ」※を通じて表現していただきます。「ポートフォリオ」を含むエントリーシートの内容と面接での質疑応答を通じてアドミッション・ポリシーに適合する人材かどうかを判断します。</p> <p>※ポートフォリオとは、デザイン、アートなどの制作活動や作品のみならず、探究学習や部活動、自主的な活動を含めた幅広い活動の実績について資料をまとめ、表現されたものを指します。</p>
学部で定める 出願書類	<p>(1) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 デザイン・アート学部を志望する動機や入学後の学修計画、また大学入学後の将来ビジョンについて 800 字以上、1,000 字程度で記述してください。</p> <p>(2) ポートフォリオ オンライン出願システムにアップロードしてください。 本入学試験でのポートフォリオは、デザイン、アートなどの制作活動や作品のみならず、探究学習や部活動、その他の学校での活動、学校以外の自主的な活動、他者との活動など幅広い活動の実績をまとめて表現するものを指します。ポートフォリオの作成にあたっては、制作時期や活動時期（活動時期は問わない）を明記するだけでなく、その制作物の制作や活動を行うに至った動機や着眼点、制作や活動における課題や工夫したこと、最終的な成果や自己評価、その成果によって得られた新たな視点、受賞等をした場合は受賞歴などを記載してください。また、グループや他者との活動の場合、自身が担った役割を上記のポートフォリオ内に明記してください。 ポートフォリオのデータ形式は PDF、容量は 20MB まで、提出できるファイル数は1つです。なお、ポートフォリオ内にリンク等を設定し、外部のコンテンツ（Web サイト、動画等）を閲覧できる状態になっている場合でも、その外部コンテンツは評価対象外とします。</p>
選考方法・試験日・ 試験会場	<p>(1) 第1次選考 出願書類を総合的に評価し、第1次選考の合格者を決定します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2025 年 11 月 30 日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス https://www.ritsumeit.ac.jp/accessmap/kinugasa/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降に出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。</p> <p>④ 選考方法 個人面接（1 人あたり約 20～25 分） 「ポートフォリオ」および「エントリーシート」等の出願書類をもとに行います。「エントリーシート」に記載された本学部への志望動機や入学後の学修計画やビジョンを確認します。また、「ポートフォリオ」の制作活動や活動実績に繋がった動機や、成果物の完成や実績を挙げるに至った過程や課題への対応、どのようなビジョンを持っていたのか、等について質疑応答を行います。</p> <p>(3) 最終合格判定 第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、合格者を決定します。</p>
その他	<p>受験票を各自で A4 サイズの紙に印刷したうえで持参してください。</p>

総合評価方式（視覚表現型 2 期）

本入学試験の目的	構想力を重視の総合型選抜と位置づけており、面接時に「視覚表現」※を持参していただきます。エントリーシート等の出願書類の内容と、当日持参する視覚表現に関する質疑応答を含めた面接を通じて、アドミッション・ポリシーに適合する人材かどうかを判断します。 ※視覚表現とは、スケッチ、イラスト、写真、図、表など（いずれも表現手段は、アナログ、デジタルを問わない）の視覚に訴える表現をさします。		
学部で定める 出願書類	(1) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 A 欄…高校生活をはじめ、近年（直近 3・5 年程度）取り組んだ活動について、その具体的な内容 と、活動のプロセスと成果、得られた視点や知見などについて、800 字以上、1,000 字程 度で記述してください。 ここで取り上げる近年取り組んだ活動は、学業、部活動など、広く学校外の活動、自分の みの活動でも他者との活動でも問題ありません。また、他者との活動での成果について は、出願者本人の貢献度（団体の成果や結果向上につながった出願者本人の活動や団体 内での役割）を具体的に明記してください。 B 欄…デザイン・アート学部を志望する動機や入学後の学修計画、また大学入学後の将来ビジ ョンについて 800 字以上、1,000 字程度で記述してください。		
選考方法・試験日・ 試験会場	個人面接を行い、可否を決定します。 (1) 試験日 : 2025 年 12 月 14 日（日） (2) 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス https://www.ritsumeai.ac.jp/accessmap/kinugasa/ (3) 集合時刻・場所等：受験票発行日以降に出願システムに登録したメールアドレス宛に案内し ます。 (4) 選考方法：個人面接（1 人あたり約 20～25 分） 「視覚表現（詳細は下記参照）」に関する質疑応答や、エントリーシートに基づいた質疑応答 を行い、アドミッション・ポリシーに適合するかを審査します。 (5) 面接に持参するもの：「視覚表現」※出願時の提出は不要 試験当日までに、以下の設問テーマに基づき、A3 サイズ用紙 1 枚に、スケッチ、イラスト、 写真、図表などで作成してください（いずれも表現手段は、アナログ、デジタルを問いません）。 「視覚表現」は面接時に、持参（原本 1 部＋コピー 3 部※）してください。 ※「コピー」とはコピー機で複写したものを指します。立体的なものなど、コピー機で複写 できないものは認められません。 ※持参した視覚表現は試験当日に回収します。		
	<table><tr><th>「視覚表現」テーマ</th></tr><tr><td>現代の社会では、「人に迷惑をかけないようにすること」が美德とされ、誰にも頼らずに完 結できる道具やしくみ、空間が多くつくられてきました。わたしたちの行動やふるまいもまた、 そうした前提に沿ってかたちづくられています。 けれども、迷惑をかけないことを重んじるあまり、人に頼ることをためらい、助けを求めに くなくなったり、誰かを支えようとするふるまい自体が起こりにくくなったりすることがありま す。その結果、人と人との関係に思わぬ距離が生まれ、孤立や見過ごしが日常のなかに静かに ひろがっているかもしれません。 人が人に自然に頼ったり、ふと助け合ったりするような関係性が生まれるためには、どのよ うな道具やしくみ、空間のかたちが考えられるでしょうか？ アドミッション・ポリシーを踏まえて、デザイン・アートの観点から、あなた自身の問題意 識に基づき、調べ、考えたことをもとに、そのかたちを提案してください。 ※出題の内容に関する質問にはお答えできません。</td></tr></table>	「視覚表現」テーマ	現代の社会では、「人に迷惑をかけないようにすること」が美德とされ、誰にも頼らずに完 結できる道具やしくみ、空間が多くつくられてきました。わたしたちの行動やふるまいもまた、 そうした前提に沿ってかたちづくられています。 けれども、迷惑をかけないことを重んじるあまり、人に頼ることをためらい、助けを求めに くなくなったり、誰かを支えようとするふるまい自体が起こりにくくなったりすることがありま す。その結果、人と人との関係に思わぬ距離が生まれ、孤立や見過ごしが日常のなかに静かに ひろがっているかもしれません。 人が人に自然に頼ったり、ふと助け合ったりするような関係性が生まれるためには、どのよ うな道具やしくみ、空間のかたちが考えられるでしょうか？ アドミッション・ポリシーを踏まえて、デザイン・アートの観点から、あなた自身の問題意 識に基づき、調べ、考えたことをもとに、そのかたちを提案してください。 ※出題の内容に関する質問にはお答えできません。
「視覚表現」テーマ			
現代の社会では、「人に迷惑をかけないようにすること」が美德とされ、誰にも頼らずに完 結できる道具やしくみ、空間が多くつくられてきました。わたしたちの行動やふるまいもまた、 そうした前提に沿ってかたちづくられています。 けれども、迷惑をかけないことを重んじるあまり、人に頼ることをためらい、助けを求めに くなくなったり、誰かを支えようとするふるまい自体が起こりにくくなったりすることがありま す。その結果、人と人との関係に思わぬ距離が生まれ、孤立や見過ごしが日常のなかに静かに ひろがっているかもしれません。 人が人に自然に頼ったり、ふと助け合ったりするような関係性が生まれるためには、どのよ うな道具やしくみ、空間のかたちが考えられるでしょうか？ アドミッション・ポリシーを踏まえて、デザイン・アートの観点から、あなた自身の問題意 識に基づき、調べ、考えたことをもとに、そのかたちを提案してください。 ※出題の内容に関する質問にはお答えできません。			
その他	受験票を各自で A4 サイズの紙に印刷したうえで持参してください。		

Ⅲ. 出願手続

6. 出願手続の流れ

本入学試験における出願手続の流れは以下の通りです。詳細は各項目を確認してください。

出願はオンライン出願システム「TAO (The Admissions Office)」から行います。

必要な手続
(1) オンライン出願システムのアカウントを作成する
(2) オンライン出願システム上で出願情報を登録し、出願書類を提出する
(3) オンライン出願システム上で入学検定料を支払う
(4) 郵送が必要な出願書類を提出する
(5) オンライン出願システムにて、出願を完了する

7. オンライン出願登録

(1) オンライン出願システムでのアカウント作成

オンライン出願システムにアクセスし、アカウントを作成してください。アカウント作成は、出願期間開始前でも行うことができます。

オンライン出願システム URL : <https://admissions-office.net/portal>

なお、アカウントを作成することにより、志願者はオンライン出願システムのプロバイダーである株式会社 TAO によって定められた「利用規約」と「個人情報の取り扱いについて」に同意するものとします。

(2) 本入学試験への出願登録

出願期間内にオンライン出願システムより出願登録を行ってください。

オンライン出願システムにログイン後、出願できる大学の一覧から「立命館大学」を選択してください。その後、志望する学部・学科等を選択後、出願する入学試験名を選択し、出願登録を進めてください。出願登録の詳細は立命館大学入試情報サイトに掲載している「オンライン出願マニュアル」を参照してください。出願登録および入学検定料の支払いの完了後、全ての項目が正しく入力されているか確認の上で、「出願を完了する」ボタンを押下してください。

(3) 登録上の注意事項

氏名の漢字表記は、電算処理のため、JIS 第 2 水準までの文字を入力してください。外字の場合は、略字またはカタカナで入力してください。

例：濱→浜、崎→崎、高→高、草薨→草ナギ

受験票や合否結果通知は、出願登録時に入力された表記で発行します。また、入学手続までこの表記を使用します。なお、入学後の氏名表記を修正する方法は、3 月初旬に案内する「入学手続要項」でお知らせします。

8. 出願書類の郵送での提出方法

郵送が必要な出願書類は出願期間内に提出してください。出願期間最終日の消印有効とします。

(1) 日本国内から提出する場合

① 出願書類は市販の角形 2 号封筒 (A4 サイズの書類が入るもの) に封入してください。また、立命館大学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を出願期間中に郵便局窓口にて「簡易書留速達」で郵送してください (ポストへの投函不可)。

② 送付先 : 〒539-8691 日本郵便 新大阪郵便局留 立命館大学 願書受付センター

(2) 日本国外から提出する場合

① DHL 等の追跡可能な国際宅配便を利用し送付してください。利用する国際宅配便の大幅な遅延が予想される場合は、事前に入学センター (mail : ru-juken@st.ritsumei.ac.jp) に連絡してください。出願書類は A4 サイズの書類が入る封筒に封入してください。また、立命館大学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を国際宅配便の封筒に入れ、以下の住所に送付してください。なお、配送の大幅な遅延が発生した場合は、出願書類のスキャンデータの提出を求めることがありますので、発送前にすべての

出願書類のコピーまたはスキャンデータを保管しておいてください。

- ② 送付先：＜宛先＞Ritsumeikan University Nyugakuka（立命館大学 入学課）
＜住所＞56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto 603-8346, JAPAN

9. 出願書類

(1) 出願書類

出願書類には、オンライン出願システムで提出するものと、郵送で提出するものがあります。必要な書類と提出方法は以下の通りです。出願書類以外（例：本学が提出を求めている「資格試験の合格証明書」「関係者の推薦書」等）は受理しません。なお、提出された書類の内容を確認するために、書類の発行機関に問い合わせることがあります。

総合評価方式（視覚表現型 1 期）・（視覚表現型 2 期）

提出書類	提出方法
① 調査書等	郵送
② 顔写真	オンライン
③ エントリーシート	オンライン

* 「視覚表現」は試験日当日に持参（原本 1 部＋コピー 3 部）してください。

総合評価方式（ポートフォリオ型）

提出書類	提出方法
① 調査書等	郵送
② 顔写真	オンライン
③ エントリーシート	オンライン
④ ポートフォリオ	オンライン

* 提出された証明書等は原則として返却しません。ただし、高等学校等の証明書の原本が一部しかなく、原本の提出が困難な場合かつ出身学校から原本証明を受けられない場合に限り、一旦原本を提出していただき、本学で確認のうえ後日返却します。原本の返却を希望する場合は、以下の手順に従って返送を希望する証明書が入るサイズの「返送用封筒」を各自で準備し、出願書類に同封してください。

- ① 「返送用封筒」を準備し、返送先の住所・氏名を記入、簡易書留郵便の金額の切手を貼付してください。ただし、返送を希望する書類の重さの合計が 50 g を超える場合は、追加料金分の切手も貼付してください。
- ② 返送を希望する書類の名称を「返送用封筒」の裏面に記入してください。
- ③ 返送を希望する書類を「返送用封筒」に封をせず、入れてください。

* 返送先の住所が日本国外の場合は、入学センターまで問い合わせてください。

(2) 出願書類の詳細

① 調査書等

必ず原本を郵送で提出してください。

該当する資格に応じて、以下の表に記載している「 」内の必要書類を提出してください。書類には、学校印または学校代表者のサインが必要です。

なお、提出する書類は日本語または英語で作成されたものに限りです。提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを在籍（出身）高等学校、大使館等の公的機関、または民間の翻訳会社等（日本語学校は除く）で証明を受けて、原本と共に提出してください。民間の翻訳会社等に依頼する場合は、翻訳文には翻訳機関を明記し、翻訳者の署名または捺印を受けてください。

該当する資格	必要書類
高等学校卒業（見込み）者 特別支援学校の高等部修了（見込み）者 高等専門学校3年次修了（見込み）者 在外教育施設修了（見込み）者 専修学校高等課程修了（見込み）者	「調査書」※1、2 ・文部科学省所定の様式により作成・厳封されたもの。 ・卒業・修了見込みの者は、出願期間最終日よりさかのぼって3ヶ月以内に作成されたもので、第3学年1学期終了時までの学習成績の状況が記載されたもの。2学期制の学校で、第3学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものでも可とします。 ・卒業・修了者は、卒業・修了後に発行されたもの。 ・卒業・修了者で、保存年限が経過し調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」、「単位修得証明書」および「調査書が発行されない理由書」を提出してください。
高等学校卒業程度認定試験 合格（見込み）者	以下のア～ウのいずれかを提出してください。 ア 合格者 「合格成績証明書」 イ 合格見込み者「合格見込成績証明書」 ウ 本年度受験者「受験票コピー」「科目合格証明書（一部科目合格者のみ）」 ＊免除科目がある場合は、併せて「調査書」（発行されない場合は「単位修得証明書」）や「各種検定試験等の合格証明書」を提出してください。
外国における12年の課程 修了（見込み）者 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年課程修了（見込み）者	以下のア・イの両方を英文（または和文）で提出してください。 ア 高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」※3 イ 高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」※1、4 ＊外国における12年の課程修了（見込み）者で、外国の州等が発行するディプロマや成績証明書等がある場合は、ア・イに加えて提出してください。（例：オーストラリア、カナダ、ニュージーランド）
外国の大学入学資格（国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際A レベル、欧州バカロレア資格）取得（見込み）者	以下のア・イの両方を英文（または和文）で提出してください。また、該当する資格によって追加で必要となる手続をしてください。 ア 高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」※3 イ 高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」※1 ＜国際バカロレア資格取得者＞ ア・イに加えて、以下の手続を行ってください。 ・「IB Diploma Programme Results」を提出してください。 ・本学がWEB上で「Transcript of grades」をダウンロードできるよう、出願期間最終日までに国際バカロレア事務局へ申請してください。 ＜国際バカロレア資格取得見込み者＞※5 ・ア・イに加えて、「IB 最終成績予測スコア証明書」を提出してください。 ＜アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルの資格取得者＞ ・ア・イに加えて、各資格の「資格証書」を提出してください。 ＜アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルの資格取得見込み者＞ ・ア・イに加えて、各資格の「取得見込証明書（Predicted GCE / International A-Level Grades）（様式任意・英文）」を提出してください。
上記以外の者	「該当する資格の各事項を証明するもの」を提出してください。

- ※1 転校等で複数の高等学校または後期中等教育課程の学校（国外の場合も含む）に在籍した者は、在籍したすべての学校の調査書または成績証明書の原本を提出してください。原本を提出できない場合は、最終の学校長が原本と相違ないことを証明した写しを提出してください。ただし、最終の学校がそれまでの成績を認定し、すべての成績が記載されている場合は、その調査書または成績証明書のみを提出してください。
- ※2 高等学校在籍期間中に留学した場合は、留学期間中の外国の学校の成績証明書等（英文）またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を調査書と併せて提出してください。
- ※3 卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書に代えて卒業証書（Diploma）等の写しを提出する場合は、原本から正しく複製されたもの（Certified true copy）であることの証明を在籍（出身）学校から受けて提出してください。
- ※4 「飛び級」や「繰り上げ卒業」により、通常の課程を12年未満で修了した場合は、成績証明書に飛び級をした学年・理由等の記載が必要です。記載されていない場合は、飛び級をした学年・理由等を証明する出身学校作成の書類を提出してください。
- ※5 本入学試験合格後、「Transcript of grades」が発行され次第、入学手続書類提出締切日までに本学がWEB上でダウンロードできるように国際バカロレア事務局へ申請してください。

② 顔写真

3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真をオンラインで提出してください。写真は加工・補正をしないでください。

③ エントリーシート、④ ポートフォリオ

「5. 学部で定める基準等」の「学部で定める出願書類」を確認してください。

10. 入学検定料

(1) 納入方法

入学検定料はオンライン出願システムから納入期間内に必ず納入してください。納入の際は入学検定料の他に別途手数料が必要です。なお、決済はSBペイメントサービス株式会社提供の決済システムを使用しています。そのため、入学検定料支払いの手続は、SBペイメントサービスの外部サイトに接続して行います。

① 総合評価方式（視覚表現型1期／視覚表現型2期）

入学検定料 35,000 円

② 総合評価方式（ポートフォリオ型）

第1次選考入学検定料 15,000 円

第2次選考入学検定料 20,000 円

*第2次選考入学検定料は第1次選考合格者のみ

*第1次選考合格者が第2次選考入学検定料納入期間内に入学検定料を納入しなかった場合、第2次選考を受験することはできません。

(2) 入学検定料の返還について

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下のケースに該当する場合には、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。なお、⑤に該当する場合は、試験日から起算して3日以内に入学センターまで申し出を行ったうえで、これらの症状等に罹患したことが分かる医師の診断書等の提出が必要となります。

① 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願期間を過ぎて提出した。

② 入学検定料を多く払い過ぎた。

③ 出願資格を満たさなかった。

④ 出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。

⑤ 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患しており、本学が受験をお断りした。

入学検定料の返還対象者と認められた場合は、入学センターよりメールで案内をお送りします。入学センターの案内日から2週間以内に手続きを行ってください。期限を超えた場合は、入学検定料を返還しません。

なお、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

11. 受験票の発行

提出された出願書類に基づき出願資格・要件の審査を行い、審査の結果、出願資格・要件を満たすと認めた志願者には、受験票をオンライン出願システムで発行します（郵送は行いません）。

総合評価方式（視覚表現型1期）	2025年10月22日（水）以降
総合評価方式（ポートフォリオ型）	2025年11月10日（月）以降
総合評価方式（視覚表現型2期）	2025年12月5日（金）以降

選考当日の持参方法については、「5. 学部で定める基準等」の「その他」を確認してください。

IV. 出願・受験・試験日・合格発表に関わる注意事項

12. 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願期間内に登録が完了しない場合、または郵送で提出する書類の消印日付が出願期間経過後の場合、あるいは入学検定料が未納の場合は、出願を受理しません。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、出願を受理しません。出願書類について本学より連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。本学が指示した場合を除き、提出後にオンライン出願システムで登録した情報を含む出願書類の内容変更は認めません。なお、発送前にすべての出願書類のコピーまたはスキャンデータを保管しておくことをお勧めします。
- (3) 出願の受理・不受理を問わず、原則、提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書等の原本を提出し、その返却を希望する場合は、「9. 出願書類」の「(1) 出願書類」の注記を参照のうえ、必要な対応を行ってください。
- (4) 大学からのお知らせは、出願から入学手続までメールで行います。出願時に登録するメールアドレスは以下の点に注意してください。
 - ① 3月末まで使用可能なもの（高等学校のメールアドレスを使う場合には、利用可能期限を必ず確認してください）
 - ② メールを受信容量を超過しないこと
 - ③ 迷惑メールボックスも確認すること
 - ④ 以下のドメイン指定受信の設定を行ってください。

@st.ritsumei.ac.jp 、@admissions-office.net

- (5) 病気・負傷や障害等のために、受験に際して配慮を希望する場合は、以下の WEB サイトより「受験上の配慮申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、9月12日（金）までに入学センターに提出してください。

<https://ritsnet.ritsumei.jp/admission/disability.html>

ただし、試験形態や希望内容によっては、希望どおりの配慮が行えない場合があります。

期日を過ぎた後の不慮の事故など（交通事故、負傷、発病など）により受験上の配慮を希望する場合は、入学センターまで問い合わせてください。

なお、申請内容のヒアリングのため本学にお越しいただく場合があります。また、申請内容に関わる情報については、入学センターおよび当該学部事務室等の関連部署間で共有します。

入学後の履修や学生生活に配慮が必要な場合は、上述の WEB サイトをご確認の上、障害学生支援室や各学部事務室までご相談ください。

13. 受験にあたっての注意事項

- (1) 試験当日の来場・入室などの諸注意
 - ① 受験案内等に記載された試験会場のみ受験できます。試験会場の間違いによる他会場での受験は一切認めませんので、十分注意してください。
 - ② 試験会場への来場は、原則、公共交通機関を利用してください。車・バイクでの入構はできません。交通機関の状況を考慮し、試験会場には余裕を持って到着するよう心がけてください。
 - ③ 試験教室へは必ず各試験の集合時刻までに入室してください。
 - ④ スリッパ等の上履きは不要です。
 - ⑤ 試験会場には保護者等の控室はありません。
 - ⑥ 試験会場または駅周辺で住宅案内の配布等をしている場合がありますが、本学とは一切関係ありません。
- (2) 試験当日に持参するものおよび使用許可物件について
 - ① 持参するもの
 - ア 受験票および受験案内（受験票は本要項または受験案内の指示どおりに当日提示できるよう準備しておくこと）
 - イ 筆記用具（筆記試験がある場合。詳細は以下②使用許可物件を参照すること）
 - ウ 時計（詳細は以下②使用許可物件を参照すること）

エ 昼食が必要な場合は、各自で昼食を持参してください。

オ その他、本学が指定するもの（受験案内等で案内します）

② 使用許可物件

ア 試験中に使用を認めているもの（机の上においてよいもの）

- ・黒鉛筆もしくはシャープペンシル【和歌・格言等が印刷されているものは不可】
※鉛筆キャップを含む
- ・消しゴムとケース
- ・鉛筆削り【電動式・大型のもの・ナイフ類は不可】
- ・シャープペンシルの替芯とケース
- ・時計【辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、ストップウォッチ、大型のものは不可】

※試験教室内では携帯電話・ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等は必ず電源を切ってください。

※時計にアラーム機能がついている場合は、必ず解除してください。

※時計のストップウォッチ機能の使用は認めません。

イ 試験中に使用を認めないもの（机の上においてはいけないもの）

持参した場合は、カバンに入れ、カバンの口を閉めて、自身の座席の下に置いてください。自身の座席の下が困難な場合は隣の空き座席の下等においてください。

- ・マーカー、カラーペン、色鉛筆、万年筆、ボールペン、筆箱など
- ・定規、コンパス、電卓、そろばん、下敷き、グラフ用紙等の補助具
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、翻訳機、計算機、IC レコーダー等の電子機器類
- ・耳栓、サングラスなど
- ・眼鏡ケース

※試験当日は、英単語や漢字などの文字、地図などが印刷されている衣類等は着用しないでください。印刷されている場合、脱衣・裏返し・上着着用などの指示をする場合や、監督者がテープ等を貼って覆い隠すことがあります。その分の試験時間の延長はしません。衣類の傷み等についても責任を負いません。

※試験教室内の室温の調整には留意しますが、快適に感じる室温には個人差があることや、座席位置により温度差が生じる場合がありますので、試験当日は温度調節の可能な服装を心がけてください。

※試験時間中の飲食は禁止します。ペットボトルなどを机の上に置くことはできません。

(3) 試験時間中の諸注意

- ① 試験時間中（説明開始から終了後の退出まで）は、試験監督者、係員の指示に従ってください。従わない場合は受験を無効とし退室させることがあります。
- ② 本人確認のために「写真照合」を行います。本人と判断しづらい場合は、写真撮影を行うことがあります。
- ③ 試験時間中の退室は原則として認めません。試験中に気分が悪くなった場合やトイレに行きたくなった場合は、一時退室を許可することがありますが、その間の試験時間は保障しません。

(4) 不正行為

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、以下を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

① 次のことをすると不正行為になります。

- ア 出願の際に本学に提出する書類・資料、登録した情報等や解答用紙に、偽造・虚偽記載・剽窃等の行為を行うこと。
- イ 出願時に提出した出願書類と合格後に提出した原本または正本であると認定された書類に改ざん等の不一致が見つかった場合。
- ウ カンニング（試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や

他の志願者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。

エ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして出願書類等を作成することや試験を受けること。

オ 他の志願者に面接内容や答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。

カ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。本学の指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等の電子機器類や、定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり机の上や下（棚）に置いておいたりすること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の志願者を利するような虚偽の申し出をすること。

エ 他の志願者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験監督者・面接官・本学職員等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

③ 不正行為を行った場合の取扱いは以下のとおりとします。

不正行為を行った場合は、当該の試験および当該年度の受験はできなくなり、すでに受験した当該年度の入学試験も含め「全ての科目の成績を無効」とします。入学検定料の返還は行いません。また、警察に被害届を提出する場合があります。不正行為を行ったことが入学後に発覚した場合は、入学許可を取り消します。

(5) 受験環境

① 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の志願者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。

② 試験時間中に携帯電話や時計などの音・振動が発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、監督者が持ち主の同意なく試験教室外に持ち出し、試験本部で保管することや鳴動停止のための操作をすることがあります。

③ 机、椅子、空調などの試験会場（試験教室）による条件の違いは一切考慮しません。

④ 他の志願者が迷惑に感じる行為を行っているとは判断した場合、別室または別席受験を求めることがあります。

(6) 遅刻の取扱いについて

① 各入試方式で遅刻の取扱いを定めています。出願受理後（第2次選考の場合は第1次選考合格発表後）に発行する受験案内等で確認してください。

② 人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合があります。遅刻の恐れがある場合は集合時刻までに受験案内等に記載されている連絡先まで申し出てください。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの志願者に影響があると本学が判断した場合は、試験全体に支障がない範囲で試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、それによって生じた志願者の個人的費用や損害は、本学は一切責任を負いません。

③ 受験できなかった場合の入学検定料は、原則として返還しません。

(7) 不測の事態への対応

不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う志願者の個人的損害について本学は責任を負いません。不測の事態が発生した際は、対応措置について立命館大学入試情報サイト <https://ritsnet.ritsumei.jp> で告知します。

(8) その他の注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患している場合は、他の

受験生への感染のおそれがありますので、受験をお断りします。学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症で欠席した場合は、所定の手続を行うことで入学検定料を返還します。なお、疾病・事故その他の事由も含め、受験できなかった志願者のための追試験は一切行いません。

14. 試験日・合格発表に関わる注意事項

(1) 総合評価方式（視覚表現型 1 期）・（視覚表現型 2 期）

- ① 合格発表はオンライン出願システムで行います。
- ② 合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
- ③ 合格者には、合格発表日以降に、第 1 次入学手続の案内（「入学手続概要」）を出願システムに登録したメールアドレス宛に行います。入学手続時納付金納付書はオンライン上で発行します。郵送は行いません。合格発表日より 2 日以内にメールが未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。

(2) 総合評価方式（ポートフォリオ型）

① 第 1 次選考

- ア 合格発表はオンライン出願システムで行います。
- イ 合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
- ウ 合格者には、第 1 次選考合格発表日以降に「受験案内」（第 2 次選考の詳細）を出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。第 1 次選考合格発表日より 2 日以内にメールが未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。

② 第 2 次選考

- ア 合格発表はオンライン出願システムで行います。
- イ 合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
- ウ 合格者には、第 2 次選考合格発表日以降に、第 1 次入学手続の案内（「入学手続概要」）を出願システムに登録したメールアドレス宛に行います。入学手続時納付金納付書はオンライン上で発行します。郵送は行いません。第 2 次選考合格発表日より 2 日以内にメールが未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。

(3) 合格発表に関わる注意事項

- ① 試験を欠席（途中退室含む）した場合は、合否判定の対象外となります。
- ② 合否結果の内容に関する問い合わせには一切応じません。

V. 合格後の手続等

15. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に完了してください。期日までに手続が完了していない場合は入学できません。入学手続の詳細は、出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。合格発表時には「入学手続概要」、3月初旬には「入学手続要項」で詳細をお知らせします。本学からの案内メールの未着を理由として、入学手続が期日までに行えなかった場合でも救済措置はありません。「入学手続要項」の送信日は「入学手続概要」で案内します。その日を過ぎてもメールが未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。

(1) 入学手続時納付金

本学では、学費（入学金、授業料）および諸会費（学友会費、学生会費、父母教育後援会費）をあわせて「入学手続時納付金」としています。

「入学手続時納付金」は、以下のとおり納入してください。

① 第1次入学手続

入学金を納入してください。なお、一旦納入された入学金は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

第1次入学手続期間

総合評価方式（視覚表現型1期）	2025年11月17日（月）～12月2日（火）
総合評価方式（ポートフォリオ型）	2025年12月10日（水）～12月24日（水）
総合評価方式（視覚表現型2期）	2025年12月22日（月）～2026年1月15日（木）

② 第2次入学手続

授業料および諸会費を納入してください。

第2次入学手続期間：2026年3月9日（月）～3月18日（水）＜最終日の金融機関収納印有効＞

(2) インターネット入学手続

以下の期間に、インターネット入学手続の登録を行ってください。

登録期間：2026年3月9日（月）10:00～3月18日（水）23:59

(3) 入学手続書類

以下の期間に、入学手続書類を提出してください。出願時にオンラインで提出した出願書類の原本を期間内に提出できなかった場合は、入学を許可しません。

書類提出期間：2026年3月9日（月）～3月18日（水）＜簡易書留速達扱い・最終日消印有効＞

(4) 入学を辞退する場合の授業料および諸会費の返還について

授業料および諸会費は、2026年3月31日（火）までに「入学辞退届兼入学手続時納付金返還願（入学金を除く）」（本学所定用紙）により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。2026年4月1日（水）以降の申し出には応じられません。なお、入学金は返還の対象とはなりません。

VI. その他

16. 入学後の留意点

デザイン・アート学部では、卒業に必要な単位数124単位のうち、卒業研究を含めて必修科目単位数が40単位と多く設定されています。Design in Society (DiS)科目群、Design Studies (DS)科目群を中心にしっかりと学んでいきます。

具体的なカリキュラムの内容は以下を参照してください。

https://www.ritsumei.ac.jp/da/images/about/ritsumeikan_da_curriculum-book.pdf

17. 学費・諸会費、各種奨学金等

学費・諸会費と各種奨学金は下記のURLを確認してください。

学費・諸会費 <https://ritsnet.ritsumei.jp/fee/cost.html>

各種奨学金等 <https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/>

18. 入学前教育

立命館大学では一般選抜以外の入学試験の合格者を対象に入学前教育を実施します。

入学前教育とは、合格してから翌春入学するまでの数ヶ月間、自主的な学習を継続することによって、高等学校の学びから大学での学びへ円滑に接続し、大学で必要となる基礎学力と学びの姿勢を補強・補完する取り組みであり、デザイン・アート学部では下記のように実施します。

合格者に向けての入学前からのデザイン教育、リフレクション活動への出席

*実施形態・日時や場所などの詳細は合格発表後に案内します。

*本学部が重視する CX (Creative Transformation) とは、創造的な実践を通じて学び、そのものを変容させる経験を積み重ねていくプロセスです。CX のマインドセットを入学前から共有し、体験的に理解する機会となります。

19. 受験生の個人情報の取扱い

以下の URL より、個人情報の保護に関する法律に基づく公表事項をご確認ください。

https://www.ritsumeikan-trust.jp/info/privacypolicy/g01_06_j/

20. デザイン・アート学部 AO 選抜入学試験の入試情報等

デザイン・アート学部（総合型選抜）AO 選抜入学試験の評価ポイントを公開しています。以下の URL よりご確認ください。

https://ritsnet.ritsumei.jp/application/ao/asset/dl/da_point.pdf